

山王小ファイターズ 初優勝おめでとう

→優勝チーム…山王小ファイターズ



元気いっぱい はつらつプレー

去る、令和四年七月二・三・九日の三日間、塩竈市の清水沢公園グラウンド・新浜町公園グラウンドにて「第七五回鹽竈神社奉納学童野球大会兼第五一回宮城県学童野球大会」が開催されました。この大会には十五チームが参加、頂点を目指す熱い戦いが繰り広げられました。

十五チームの中から決勝戦に勝ち上がったのは、危なげない試合運びで着実に駒を進めた山王小ファイターズと、接戦の末に勝利を収めてきた「本気になれば 世界は変わる」が旗印の利府レッドスターズ。深紅の優勝旗を手にするのはどのチームなのか、ドキドキの中プレイボールです。

両チームの立ち上がりは上々。共に一・二回をゼロで押さえる素晴らしいピッチングを見せました。しかし、三回。ついにその均衡が破られます。先取点を奪ったのは山王小ファイターズ。その後も、やや優勢に試合運び、着実に



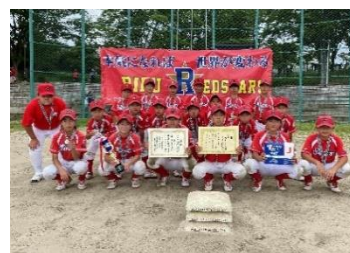
点を重ねたファイターズが、見事、優勝を手にしました。

あと一歩及ばなかった利府レッドスターズでしたが、最終回の攻撃ではベンチからバッターに向かって、応援歌を歌い、選手を鼓舞する様子に、最後まで諦めないという強い気持ちを感じました。

両チームの選手とも「はつらつ」という言葉が似あう、元気いっぱいのプレーでグラウンドをわか

体協スポーツニュース
スポーツ広報委員会

2022年
8月号
Vol. 60



←準優勝チーム…利府レッドスターズ

姿勢、相手への敬意も随所に見られ、野球への愛を垣間見ました。

初優勝に
歓喜

「初優勝なんです」と喜びを隠せない表情で語ったのは山王小ファイターズの佐藤正則監督。チーム結成四十年を超える歴史の中での偉業に「感慨深いものがあります」と率直

少年少女の夢を後押し

株式会社楽天野球団より、東北楽天ゴールデンイーグルスのロゴ入り、少年野球用のベースセットが塩竈市に寄贈されました。

今回の大会で使用していましたが、選手みんな、気づいたかな？

楽天野球団からのサプライズは、日夜、白球を追いかけて、ひたむきに野球と向き合っている少年少女たちの、夢を後押ししてくれる存在となるでしょう。

その中から、チームに入団する選手が出て来たら、素敵ですね。



な感想を述べてくれました。また、指導する上で注意していることを尋ねると「怒鳴りつけてもダメ、緩めるところは緩めて、バランスを保ちながら、寄り添う形で」とのこと。懐の深さを感じました。

キャプテンの田切佑和くんは「歴代も経験したことのない優勝で嬉しい」と、はにかみながら回答。次の大会に向けてメンタルを強くすることに心掛けたいと、大人顔負けのコメントも頂きました。

学童野球大会の県大会は八月の二十・二十一・二十七日・二十八日。県内各支部から勝ち抜いてきた二十四チームが優勝を目指します。山王小ファイターズの皆さん、素晴らしいパフォーマンスを期待しています！

！ 審判大募集！

宮城県野球連盟 塩釜支部 塩釜野球協会では審判を大募集しています。

野球経験者はもちろん、初心者でも大歓迎！

下記連絡先へのお電話お待ちしております！

連絡先：古谷（090-4311-5017）



水泳男子

四×100mメドレーリレー

第一位 第二中
第二位 玉川中

一五〇〇m自由形

第一位 高山 昇大 (玉川中)

二〇〇m個人メドレー

第一位 菊地 遼太 (玉川中)

一〇〇m平泳ぎ

第一位 井出 楓祈 (玉川中)

第二位 長谷川 喜一 (玉川中)

第三位 井出 蕾祈 (玉川中)

二〇〇m自由形

第一位 市川 陸彦 (玉川中)

第二位 半澤 拓 (第二中)

第三位 日野 隆司 (第二中)

一〇〇mバタフライ

第一位 菅野 柊 (第二中)

第二位 井出 蕾祈 (玉川中)

第三位 有吉 凛太郎 (第二中)

一〇〇m背泳ぎ

第一位 及川 真治 (玉川中)

第二位 井出 楓祈 (玉川中)

第三位 馬渡 拓 (第一中)

五〇〇m自由形

第一位 菅野 柊 (第二中)

第二位 菅井 翔海 (第二中)

第三位 有吉 凛太郎 (第二中)

四〇〇m自由形

第一位 高山 昇大 (玉川中)

二〇〇m平泳ぎ

第一位 長谷川 喜一 (玉川中)

第二位 猪又 慶亮 (玉川中)

一〇〇m自由形

第一位 菅井 翔海 (第二中)

第二位 戸部 善成 (玉川中)

第三位 菊地 遼太 (玉川中)

二〇〇m背泳ぎ

第一位 及川 真治 (玉川中)

第二位 馬渡 拓 (第一中)

四〇〇mリレー

第一位 玉川中
第二位 第二中

水泳女子

四×100mメドレーリレー

第一位 玉川中
第二位 第二中

二〇〇m個人メドレー

第一位 竹内 更 (第二中)

一〇〇m平泳ぎ

第一位 浅野 里帆 (玉川中)

第二位 川村 理紗 (第二中)

第三位 佐藤 優楽 (第二中)

二〇〇m自由形

第一位 小松 いちか (玉川中)

一〇〇m背泳ぎ

第一位 堀田 杏奈 (玉川中)

第二位 川村 理紗 (第二中)

五〇〇m自由形

第一位 小野 美月 (第三中)

第二位 佐藤 優楽 (第二中)

第三位 館森 芽衣 (第二中)

二〇〇m平泳ぎ

第一位 浅野 里帆 (玉川中)

一〇〇m自由形

第一位 小松 いちか (玉川中)

第二位 小野 美月 (第三中)

第三位 櫻井 優里 (玉川中)

二〇〇mバタフライ

第一位 竹内 更 (第二中)

二〇〇m背泳ぎ

第一位 堀田 杏奈 (玉川中)

四〇〇mリレー

第一位 玉川中
第二位 第二中

駅伝男子

第一区

第一位 安齋 太智 (第三中)

第二位 佐藤 成志朗 (第二中)

第三位 高橋 幸大 (玉川中)

第二区

第一位 熊谷 琳音 (第二中)



第二位 坂本 諭太 (第三中)

第三位 柴田 天心 (第一中)

第三区

第一位 青山 永磨 (第二中)

第二位 松田 幸太郎 (第三中)

第三位 青嶋 宇宙 (玉川中)

第四区

第一位 高橋 幸芽 (第三中)

第二位 菊沢 碧空 (第二中)

第三位 鈴木 祥 (第一中)

第五区

第一位 真部 航成 (玉川中)

第二位 佐々 楓芽 (第一中)

第三位 星山 誠弥 (第三中)

第六区

第一位 伊藤 太星 (第三中)

第二位 目黒 遥矢 (玉川中)

第三位 鈴木 鉄平 (第一中)

駅伝女子

第一位 大友 櫻子 (第一中)

第二位 池田 日和 (第三中)

第三位 小松 いちか (玉川中)

第二区

第一位 植村 実織 (第二中)

第二位 黒木 美遥 (第一中)

第三位 鈴木 心咲 (第三中)

第三区

第一位 浅野 友希 (玉川中)

第二位 後藤 由衣 (第二中)

第三位 櫻井 星那 (第三中)

第四区

第一位 中村 天榎 (第一中)

第二位 大山 璃紗 (第三中)

第三位 戸部 友愛 (玉川中)

第五区

第一位 内海 陽奈 (玉川中)

第二位 長谷川 桃 (第三中)

第三位 志野 夏紀 (第一中)



さあ 学びの時間ですよ

市教研

令和4年7月7日、塩竈市立第二小学校の体育館にて、市教研が行われ、市内小学校から8名が参加。塩釜市体育協会職員の藤崎充明が講師となり、約2時間、みっちり体を動かしました。

当日は陽射しはなかったものの湿度が高く、何もしなくても汗が噴き出る陽気でした。研究会では相手と近距離で行う為、コロナウイルス感染症対策として（暑い時は一時的に外して良いとしたうえで）マスク着用で行いました。また、熱中症の危険性もあることから、こまめに水分をとりながらの研修会となりました。

今回、塩釜市体育協会の藤崎が講師を務め、時に細かく説明をはさみつつ講義を行いました。実際の授業などで子ども達へ説明する際、「言葉だけではなく、実際にやって見せて視覚で理解させ、どうしたらこうなるかを考えさせながら教えると良い」等と、一つの動きに



対するポイントを織り交ぜながらの講義でした。

研修が進むにつれて、緊張していた参加者同士も徐々に打ち解け、和やかな雰囲気です。講義が勧められましたが、活発な質問や意見もあげられ、今後の指導の糧にしようという参加者の向上心が見えました。

体を動かす研修会となりましたが、さすがは、普段から小学生を相手に授業を行っている先生方、最後までしっかりと体を動かし、学ぶ姿勢が見受けられました。

研修会終了後には、参加者から今日行った内容を再確認され、研修会の資料を要望されるなど、参加者の意識も高く、とても有意義なものになったと思います。参加者には、今回学んだことを各学校へ持ち帰り、さらに発展させて今後の指導に役立てていただきたいと思います。



家族と充実の遊び時間

親子で
わくわく
遊び隊

七月二十四日、月見ヶ丘小学校体育館にて塩釜市体育協会主催、月見ヶ丘小学校わくわく遊び隊運営委員会が中心となつての「親子でわくわく遊び隊」が開催されました。とても暑い中でのイベントでしたが、親子合わせて二十一名が参加、約二時間半たくさんの種目に挑戦しました。



「昔遊びに挑戦」の中でもコマ回しは、なかなかの曲者。触れたことのない子どもたちは、お父さん・お母さんが上手に回しているのを、尊敬の眼差しで見つめていました。しかし、その後、すぐにコマ回しを会得してしまう子ども達の吸収力には脱帽でした。「家族対抗ゲーム大会」は家族でチームを組み、得点を競います。成功しても失敗しても歓声が上がつていました。また、子どもvsお父さんvsお母さんで勝負をする「チーム対抗戦」では、特にチームワークが大切になるアジャタが登場。練習から、声をかけあい、息を合わせながらアジャタボールをリングに入れていたお母さんチームが、本番でも力を発揮し一分四〇秒で第一位。お父さんチームも子どもチームも大健闘でした。今回のイベントで、久しぶりに親子で体を動かした家庭も多かったのではないのでしょうか。体を動かすと気持ちもリフレッシュしませんか？翌日の筋肉痛を恐れず、我が子と、おもしろい遊び隊を動かしませんか！

当日のプログラム

第一部

昔遊びに挑戦

コマ・竹とんぼ・けん玉
お手玉

第二部

家族対抗ゲーム大会

輪投げ・ピーンボウリング
ディスクターゲット

第三部

チーム対抗戦

五色綱引き・アジャタ



塩釜市温水プールの軽運動場にて、六月二十八日に普通救命救急講習を受講しました。塩釜消防職員の協力の下、職員と指導者の計十一名が参加。救命の仕方とAED(自動体外式除細動器)の使い方を学びました。

大事なのは、倒れた人を目撃したら、躊躇せず119番通報することです。ここで注意したいのがスマートフォンや携帯電話での通報です。GPSがついているもの

命を繋ぐ救命のリレー

普通救命講習会 in ユープル

であれば、ある程度の位置がわかるものの特定する為には目印が必要そうです。固定電話や公衆電話からの通報であれば場所の特定が早いとのこと。次に大事なことは、多くの人に助けを求めること。一人よりは二人、二人よりは三人と、人がたくさんいた方が対処しやすいので、勇気をもって近くの人に助けを求めようと思いました。最後にAEDですが、設置されているのは知っていても、どこにあるのかまでは分からないことが多いそうです。いざという時のために、出かけた先のAEDの場所を知っておくことも大切だと思います。

より高度な運動を体験

わくわくスポーツクラブ開講

令和四年七月五日、塩釜市立月見ヶ丘小学校にて、特定非常利活動法人塩釜市体育協会主催、塩釜市教育委員会・塩釜市サッカー協会後援の「わくわくスポーツクラブ」が開講されました。これは、小学四年生から六年生の児童を対象に、塩釜市から受託している塩釜市アフタースクール「わくわく遊び隊」事業で培った成果を基に、基礎体力のさらなる向上と沢山のスポーツに触れることで、その楽しさを味わい、集団でのマナーや社会性を育むことを目的としています。今年度は七月から令和五年三月まで、隔週で約十五回程度



↑ 昨年度の様子

編集後記

今回、野球の決勝戦を取材させていただき、元気いっぱい試合をしている子どもたちを見て、カッコいいなあと思いました。応援を通して一緒に楽しむことが出来る保護者の皆さんが羨ましい。一所懸命、何かに打ち込む姿ってやっぱり素敵だなあと、しみじみ思いました。

PEN★Y

編集・発行

特定非常利活動法人 塩釜市体育協会

塩釜市温水プール(ユープル)内

住所 〒985 - 0006

宮城県塩釜市字杉の入裏 39-173

電話 022-363-4501 FAX 022-366-0281

E-MAIL pool@npo-shiogama-taikyo.or.jp

塩釜市体育協会

検索

Twitterはこちら↓

塩釜ガス体育館

塩釜市温水プール



塩釜市体育協会
ホームページは
こちら→

